

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 18 年 2 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり(地域・住民) 公共サービスの見直し(縮小)	担当部門	保健福祉課 福祉グループ
事業名	敬老会開催事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

役割分担					方向性				実施年度							
住民地域	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~	
内容	各町内会や単位老人クラブで敬老に関する事業を実施しているところが多く、高齢者が参加しやすい地域での開催を進めます。平成18年度までに単位老人クラブなどとの協議を進め実施していきます。役割分担を行うことで、行政が行う事業としては縮小となります。また、敬老祝金の見直しを行います。															

2. 平成 18 年 2 月 現在の実施状況

(から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成17年度に実施した内容と課題 (予定どおり実施できなかった場合はその理由)

1. 老人クラブ連合会、芽室町社会福祉協議会と敬老会の開催状況・今後の開催方法について意見交換を行った。(16年度から計5回)
2. 平成18年に町内会・行政区82団体、単位老人クラブ25団体を対象に「芽室町主催の敬老会についてのアンケート調査」を実施した。
3. 敬老の意を伝える方法として、平成17年度9月広報誌で、町(町長)からのお祝いや感謝のこたばを掲載する試みを行った。
4. 敬老祝金の見直しは平成17年3月に実施した。

4. 今後の方針(関係者協議等)

- ・意見交換やアンケート調査の結果から、町主催の敬老会は廃止とする。ただし、自治会等が敬老会を開催する場合、当該年度内に75歳以上になる方1人当たり1,000円の助成を行う。(平成18年、19年度の2年間)
- ・町主催の敬老会で贈呈していた敬老祝金及び慶祝状は、敬老週間の一日を敬老祝金贈呈日として、保健福祉センター1階に特設会場を設けての贈呈を予定している。
- ・敬老祝金の見直しは平成17年3月に実施したが、町の財政状況により検討する。